

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2023 年 第 44 週（10月30日～11月5日）

＜全数把握対象疾患の患者情報＞

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	2 人 類型 患者 1 人、 無症状病原体保有者 1 人 血清型 O157 1 人、O91 1 人
四類感染症 マラリア	1 人 病型 熱帯熱
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人 病型 腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3 人 菌種 <i>Enterobacter</i> sp. 2 人、 <i>Klebsiella</i> sp. 1 人
急性脳炎	2 人 病原体 インフルエンザウイルス A 型 2 人
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 人 血清群 A 群 2 人
侵襲性肺炎球菌感染症	1 人
梅毒	10 人 病型 早期顕症Ⅰ期 6 人、 早期顕症Ⅱ期 3 人、 無症状病原体保有者 1 人

＜新型コロナウイルス感染症発生状況＞

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数(2.79→2.31:図1)は、前週と比較して減少した。基幹定点における入院患者の報告は19人(前週36人)であった。

＜定点把握対象疾患の患者情報＞

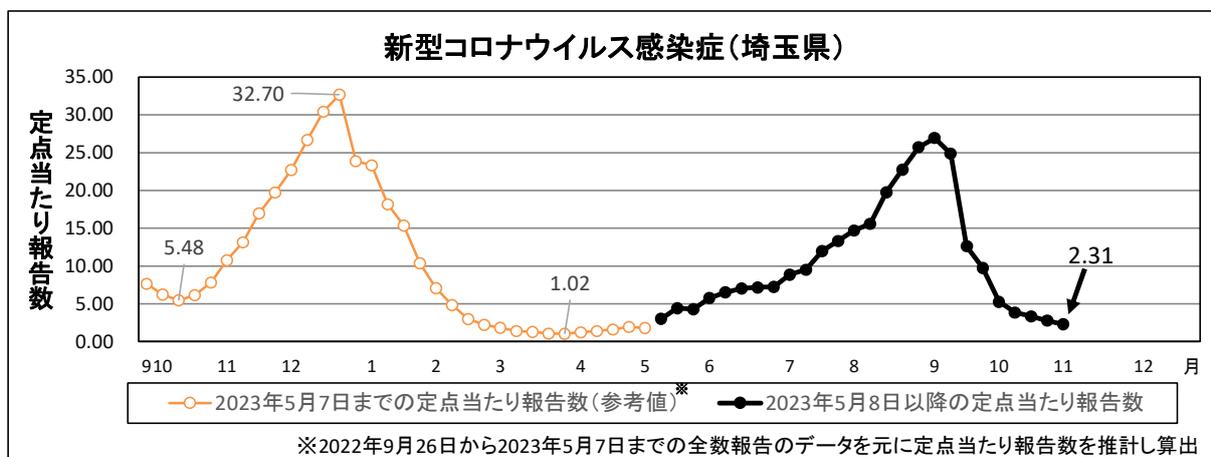
インフルエンザ(33.08→34.84:図2-1~4)の定点当たり報告数は、前週と同水準で、引き続き警報が発令されている。保健所別では、鴻巣(55.95)、南部(53.38)、幸手(50.07)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、6~9歳の報告が多い。咽頭結膜熱(2.84→2.68:図3-1~2)の定点当たり報告数は、前週と同水準で、2022年以前の報告数と比較して非常に多い状況が続いている。保健所別では、春日部(1.67→5.50)保健所管内で大きく増加し、川口市(6.69)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、3~5歳の報告が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(4.96→4.88:図4-1~2)の定点当たり報告数は、前週と同水準で、例年同時期と比較すると多い。保健所別では、春日部(10.67→13.67)、川口市(7.46→11.31)保健所管内で大きく増加し、南部(10.20)、幸手(9.33)保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎1人、流行性角結膜炎37人の報告があった。基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎1人、インフルエンザ(入院)(図2-4)21人(前週25人)の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ

(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第44週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<インフルエンザ流行情報（第44週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図2-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

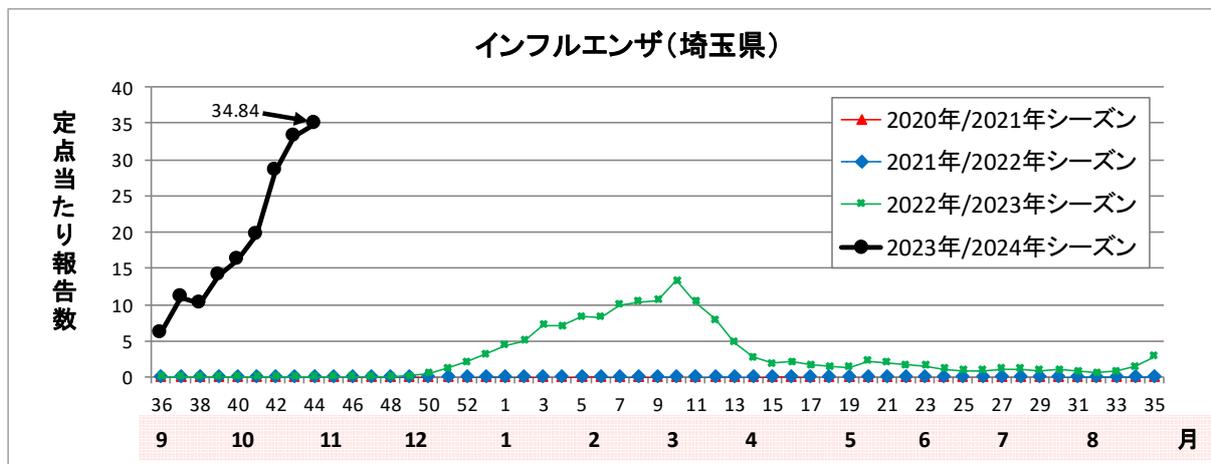


図2-2 インフルエンザの保健所別流行状況の推移（第42週～第44週）

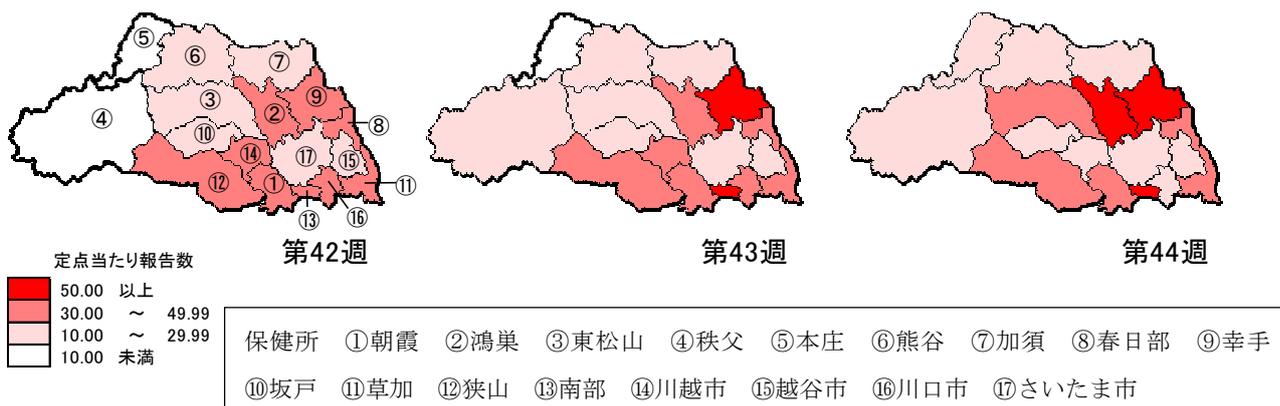
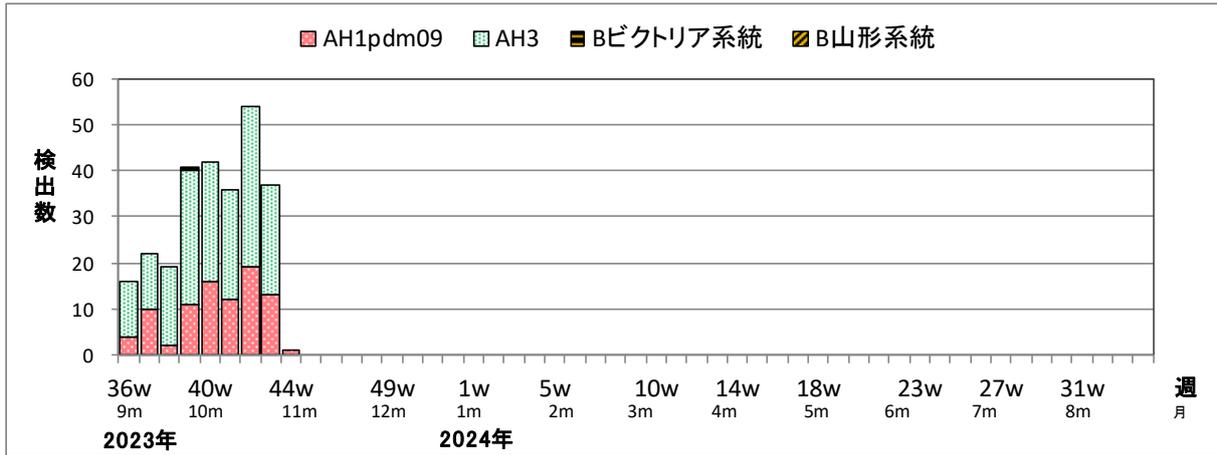


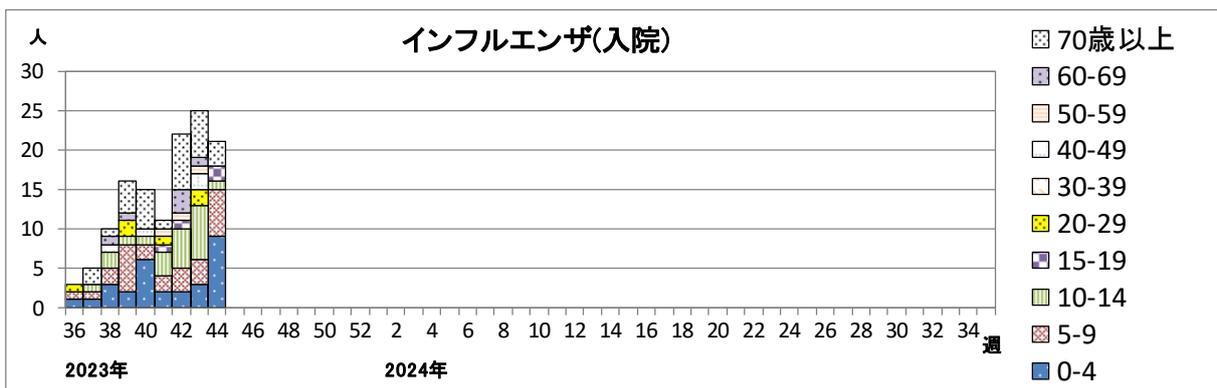
図 2-3 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2023年第41週～第43週（2023年10月9日～10月29日）の3週間に採取されたインフルエンザ検体のうちウイルスの型別が終了した127検体は、AH3型が83検体(65.4%)、AH1pdm09型が44件(34.6%)でした。

詳細なウイルスの検出状況は、<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

図 2-4 インフルエンザ（入院）の年齢階級別報告数



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図 3-1 咽頭結膜熱の定点当たり報告数の推移

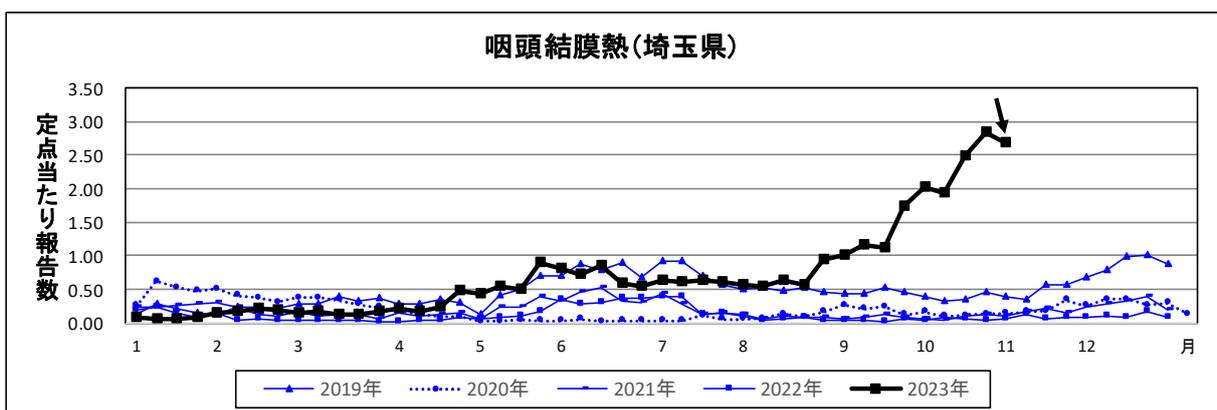


図 3-2 咽頭結膜熱の保健所別流行状況の推移 (第 42 週～第 44 週)

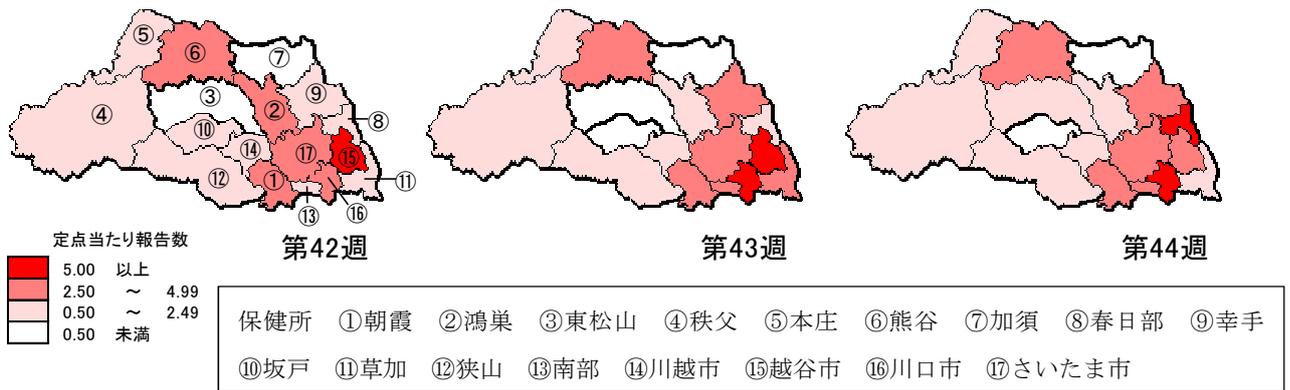


図 4-1 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

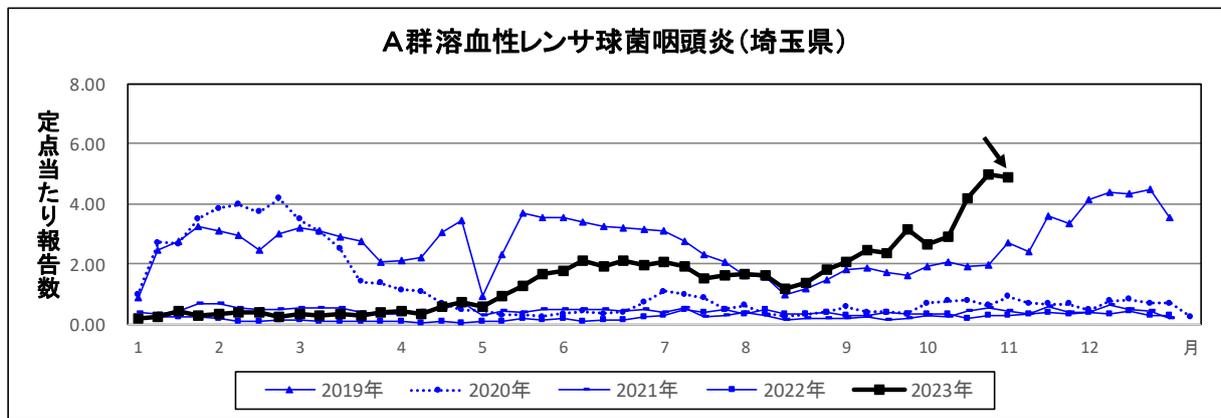
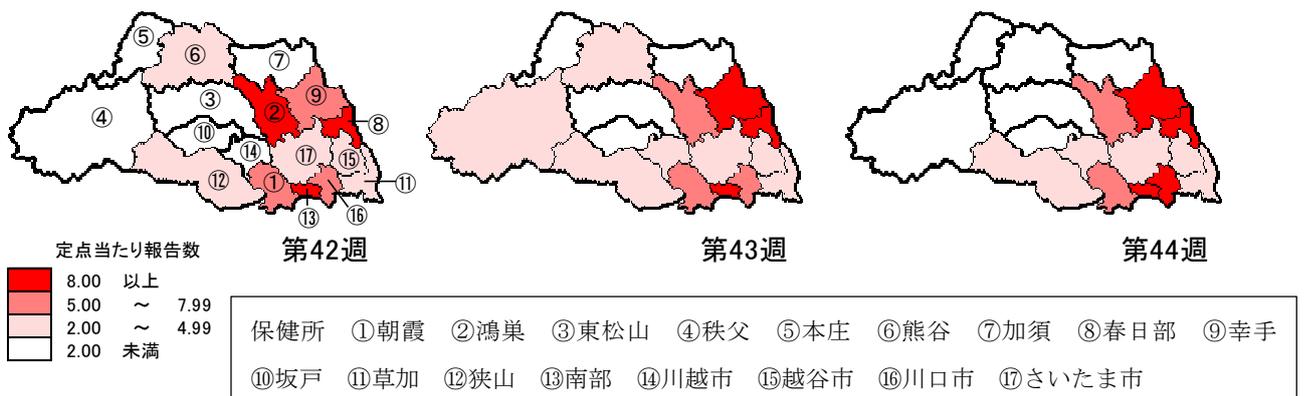


図 4-2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の保健所別流行状況の推移 (第 42 週～第 44 週)



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第44週)

(2023年11月7日 15:45集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢		8	パラチフス		1
腸管出血性大腸菌感染症	2	146			
四類感染症					
E型肝炎		36	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		3	ニパウイルス感染症		
エキノкокクス症			日本紅斑熱		
エムボックス		5	日本脳炎		
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病		1	Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア	1	1
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症		96
つつが虫病		2	レプトスピラ症		
デング熱		7	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	25	侵襲性肺炎球菌感染症	1	65
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		7	水痘(入院例に限る)		12
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	3	57	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		5	梅毒	10	398
急性脳炎	2	32	播種性クリプトコックス症		6
クリプトスポリジウム症			破傷風		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		7	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	38	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1
後天性免疫不全症候群		22	百日咳		69
ジアルジア症		3	風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		9	麻しん		
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2023年第44週

10月30日~11月5日)

保 健 所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	R Sウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数 9,094	603	7	439	801	649	28	129	2	38	9	6	1	37	-	1	1	-	-	21	19	
	34.84	2.31	0.04	2.68	4.88	3.96	0.17	0.79	0.01	0.23	0.05	0.04	0.02	0.88	-	0.08	0.08	-	-	1.75	1.58	
朝 霞	報告数 1,017	45	-	45	89	53	3	16	1	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	2	
	44.22	1.96	-	3.00	5.93	3.53	0.20	1.07	0.07	0.27	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	3.00	2.00	
鴻 巣	報告数 1,063	53	2	17	68	48	1	13	1	5	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	55.95	2.79	0.17	1.42	5.67	4.00	0.08	1.08	0.08	0.42	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	報告数 323	18	-	4	8	6	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	
	40.38	2.25	-	0.80	1.60	1.20	0.20	1.80	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	2.00	
秩 父	報告数 110	16	-	4	3	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1	1	
	22.00	3.20	-	1.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1.00	1.00	
本 庄	報告数 116	24	-	4	1	-	-	9	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	16.57	3.43	-	1.00	0.25	-	-	2.25	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊 谷	報告数 331	46	-	35	14	18	-	11	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
	25.46	3.54	-	4.38	1.75	2.25	-	1.38	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	
加 須	報告数 203	20	-	2	11	-	1	1	-	3	3	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	20.30	2.00	-	0.33	1.83	-	0.17	0.17	-	0.50	0.50	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	
春 日 部	報告数 447	27	-	33	82	61	3	12	-	3	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	44.70	2.70	-	5.50	13.67	10.17	0.50	2.00	-	0.50	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	報告数 701	31	1	30	84	13	2	8	-	-	-	-	2	-	*	*	*	*	*	*	*	
	50.07	2.21	0.11	3.33	9.33	1.44	0.22	0.89	-	-	-	-	0.22	-	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	報告数 271	27	4	1	5	15	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	27.10	2.70	0.67	0.17	0.83	2.50	-	0.50	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
草 加	報告数 639	58	-	25	36	54	2	4	-	2	2	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	33.63	3.05	-	2.08	3.00	4.50	0.17	0.33	-	0.17	0.17	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	報告数 1,193	109	-	35	62	38	10	6	-	5	-	1	1	4	-	1	-	-	-	6	1	
	47.72	4.36	-	2.19	3.88	2.38	0.63	0.38	-	0.31	-	0.06	0.20	0.80	-	1.00	-	-	-	6.00	1.00	
南 部	報告数 427	21	-	16	51	64	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	
	53.38	2.63	-	3.20	10.20	12.80	0.20	1.40	-	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.00	2.00	
川 越 市	報告数 379	11	-	6	22	7	2	2	-	-	-	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	27.07	0.79	-	0.75	2.75	0.88	0.25	0.25	-	-	-	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	報告数 362	24	-	22	25	38	1	10	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	
	27.85	1.85	-	2.75	3.13	4.75	0.13	1.25	-	0.13	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	1.00	1.00	
川 口 市	報告数 575	30	-	87	147	111	-	5	-	3	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	4	
	28.75	1.50	-	6.69	11.31	8.54	-	0.38	-	0.23	-	0.23	-	0.25	-	-	-	-	-	1.00	4.00	
さいたま市	報告数 937	43	-	73	93	123	1	13	-	8	1	-	-	24	-	-	-	-	-	5	3	
	21.79	1.00	-	2.61	3.32	4.39	0.04	0.46	-	0.29	0.04	-	-	2.67	-	-	-	-	-	5.00	3.00	

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

11月

7日

14:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2023年第44週 10月30日～11月5日)

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	9,094	15	53	174	214	321	393	478	604	715	697	690	2,446	613	287	514	505	202	95	55	23	
新型コロナウイルス感染症	603	5	5	14	8	8	10	3	6	6	6	8	58	52	60	69	78	70	50	48	39	
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	7	-	-	3	-	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-							
咽頭結膜熱	439	3	8	52	55	74	74	81	40	19	13	6	11	-	3							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	801	-	-	17	28	51	77	98	117	101	105	62	114	8	23							
感染性胃腸炎	649	6	33	79	62	62	78	75	64	41	38	25	54	8	24							
水痘	28	-	2	5	3	2	2	1	-	3	-	1	9	-	-							
手足口病	129	3	1	25	30	22	22	8	12	2	2	-	2	-	-							
伝染性紅斑	2	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
突発性発しん	38	-	5	24	6	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	9	1	1	-	2	2	1	-	-	-	1	-	1	-	-							
流行性耳下腺炎	6	-	-	-	-	-	-	3	2	-	1	-	-	-	-							
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	37	-	-	2	4	-	3	2	-	2	1	-	1	-	3	4	7	3	2	3		
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	21	3	6	6	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3				
新型コロナウイルス感染症(入院)	19	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	15					

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第42週 (10月16日～10月22日)

令和5年11月8日

<全国情報>

インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は愛媛県(39.90)、千葉県(29.39)、埼玉県(28.41)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は403例と前週と比較して増加した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢別では0歳(21例)、1～9歳(146例)、10代(60例)、20代(4例)、30代(12例)、40代(10例)、50代(13例)、60代(29例)、70代(53例)、80歳以上(55例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は北海道(6.79)、長野県(5.17)、福島県(4.93)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は1,138例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(20例)、1～9歳(38例)、10代(12例)、20代(22例)、30代(24例)、40代(30例)、50代(51例)、60代(115例)、70代(272例)、80歳以上(554例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第36週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は愛媛県(1.05)、山形県(0.64)、秋田県(0.32)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は沖縄県(6.90)、福岡県(6.33)、奈良県(5.47)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は鳥取県(7.63)、宮崎県(4.28)、埼玉県(4.19)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は香川県(7.32)、大分県(6.50)、福井県(6.40)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は新潟県(3.25)、佐賀県(2.61)、宮崎県(2.47)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は福井県(0.20)、岩手県(0.08)、和歌山県(0.03)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(0.96)、高知県(0.88)、山形県(0.79)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位2位は山形県(0.07)、富山県(0.07)、大阪府(0.07)、和歌山県(0.07)、栃木県(0.06)、神奈川県(0.06)、奈良県(0.06)、岡山県(0.06)、宮崎県(0.06)、鹿児島県(0.06)、沖縄県(0.06)である。

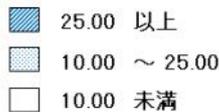
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は青森県(0.83)、群馬県(0.44)、茨城県(0.31)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告は増加した。2都道府県から2例報告があり、年齢別では0歳(1例)、5～9歳(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2023年 第42週(10月16日～10月22日): 通巻第25巻 第42号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、千葉県(29.39)、埼玉県(28.41)からの報告が多い。

インフルエンザ



2023年 42週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	81,160	34,656	2,244	709	1,049	7,415	5,995	9,044
	定点当たり	16.41	22.67	18.70	9.33	12.06	28.41	29.39	21.74
新型コロナウイルス感染症	報告数	16,075	4,324	473	287	380	874	634	878
	定点当たり	3.25	2.83	3.94	3.78	4.37	3.35	3.11	2.11
RSウイルス感染症	報告数	305	51	2	4	5	9	2	15
	定点当たり	0.10	0.05	0.03	0.08	0.09	0.05	0.02	0.06
咽頭結膜熱	報告数	6,795	1,886	127	64	52	407	249	630
	定点当たり	2.16	1.96	1.69	1.33	0.96	2.48	1.96	2.41
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	8,417	3,118	210	108	100	687	483	916
	定点当たり	2.67	3.24	2.80	2.25	1.85	4.19	3.80	3.51
感染性胃腸炎	報告数	9,637	3,107	204	64	211	655	393	949
	定点当たり	3.06	3.23	2.72	1.33	3.91	3.99	3.09	3.64
水痘	報告数	319	102	8	3	2	25	6	36
	定点当たり	0.10	0.11	0.11	0.06	0.04	0.15	0.05	0.14
手足口病	報告数	3,229	1,198	58	103	107	201	160	317
	定点当たり	1.03	1.25	0.77	2.15	1.98	1.23	1.26	1.21
伝染性紅斑	報告数	36	16	-	1	1	3	3	5
	定点当たり	0.01	0.02	-	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
突発性発しん	報告数	772	232	12	18	19	32	37	65
	定点当たり	0.25	0.24	0.16	0.38	0.35	0.20	0.29	0.25
ヘルパンギーナ	報告数	742	156	9	7	12	20	18	51
	定点当たり	0.24	0.16	0.12	0.15	0.22	0.12	0.14	0.20
流行性耳下腺炎	報告数	120	43	2	3	1	7	5	12
	定点当たり	0.04	0.04	0.03	0.06	0.02	0.04	0.04	0.05
急性出血性結膜炎	報告数	7	5	-	-	-	4	-	-
	定点当たり	0.01	0.02	-	-	-	0.10	-	-
流行性角結膜炎	報告数	614	232	25	7	5	43	18	46
	定点当たり	0.88	1.11	1.47	0.58	0.36	1.02	0.51	1.18
細菌性髄膜炎 #2	報告数	15	4	-	-	1	-	-	1
	定点当たり	0.03	0.05	-	-	0.11	-	-	0.04
無菌性髄膜炎	報告数	17	2	-	-	-	2	-	-
	定点当たり	0.04	0.02	-	-	-	0.17	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	38	14	4	-	4	1	1	3
	定点当たり	0.08	0.16	0.31	-	0.44	0.08	0.11	0.12
クラミジア肺炎 #3	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	2	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.00	-	-	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

埼玉県病原微生物検出情報（月報）2023年10月号 2023年11月8日発行

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生动向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

10月に採取されたインフルエンザ検体は155検体で、検査が終了した116検体からAH3が73件、AH1pdm09が41件検出されました。

細菌検出状況

令和5年10月31日現在

病原体名	分離月	8月	9月	10月	備考（10月分）
三類	赤痢菌	2(1)			
	チフス菌	2			
	腸管出血性大腸菌O157	20	10	4	H7(VT2) : 1、H7(VT1&2) : 3
	腸管出血性大腸菌O26	1	2	1	H11(VT1) : 1
	腸管出血性大腸菌その他	5	7	5	O121:H19(VT2) : 1、O103:H2(VT1) : 3*、OUT:H21(VT1&2) : 1*
四類	レジオネラ属菌	3	2	4	<i>Legionella pneumophila</i> 血清群1 : 3、 <i>Legionella</i> spp.(LAMP陽性) : 1
五類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)	4	5	3	<i>Enterobacter cloacae</i> complex : 3
	溶血性レンサ球菌(劇症型)	1	4	1	<i>Streptococcus pyogenes</i> : 1
	播種性クリプトコックス症			1	<i>Cryptococcus neoformans</i> : 1

()内は海外感染例再掲

*: 1症例から2つのO血清型(O103 1件、OUT 1件)が検出された例を含む

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症 令和5年11月2日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数			
		8月	9月	10月	累計
E型肝炎	検体数			8	56
	E型肝炎			1	26
A型肝炎	検体数			1	13
	A型肝炎				2
エムボックス	検体数			6	19
	エムボックス			6	19
重症熱性血小板減少症候群	検体数				2
	SFTS				
デング熱	検体数			1	7
	デング			1	6

五類感染症 令和5年11月2日 現在(累計: 令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	採取月 検体合計数				その他のウイルス
		8月	9月	10月	累計	
急性弛緩性麻痺	検体数	5	18	14	210	コクサッキー A4(3)、サイトメガロ(3)、ヒトヘルペス7(1)
	エンテロ D68				27	
急性脳炎(四類以外)	検体数	2	16	2	82	
	コクサッキー A2				4	
	パレコ				3	
	ライノ				3	
	サイトメガロ		1		1	
	ヒトヘルペス 6				1	
	ヒトヘルペス 7				2	
	パラインフルエンザ 3		1		1	
	パラインフルエンザ 4				1	
	新型コロナウイルス		1		1	
コロナ OC43				1		
検査中		5		5		
風しん	検体数			6	10	
	風しん					
先天性風しん症候群	検体数			3	3	
	風しん				8	
麻しん	検体数	3	2	6	83	麻しん(ワクチン株)(3)、コクサッキー A4(1)、水痘帯状疱疹しん(3)
	麻しん					
	検査中			3	3	

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ*

令和5年11月2日 現在(累計:令和5年1月~)

臨床診断名	採取月	令和5年11月2日 現在(累計:令和5年1月~)												累計	その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
インフルエンザ	検体数	53	56	48	24	16	20	19	23	87	155				501	新型コロナウイルス(3), RS(1), ヒトメタニューモ(1), パラインフルエンザ 3(1), ライノ(1), アデノ nt(1)
	インフルエンザ AH1pdm09				1	5	2	4	6	24	41				83	
	インフルエンザ AH3	50	54	40	20	7	15	13	17	60	73				349	
	インフルエンザ A							1			1				2	
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2				1					15	
検査中											39				39	

*急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランスの結果を含む。

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

令和5年11月2日 現在(累計:令和5年1月~)

臨床診断名	ウイルス	令和5年11月2日 現在(累計:令和5年1月~)												累計	その他のウイルス	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
RSウイルス感染症	検体数	12	21	8	19	29	64	59	42	16	25				295	コロナ OC43(1), ポカ(1), パレコ(2), ライノ(5)
	RS				7	3	20	6	6						42	
咽頭結膜熱	検体数			1	1	1	4	2	5		3				17	アデノ 40/41(1), アデノ 1(1), アデノ 2(2), コクサッキー A9(1), パレコ(8), ライノ(2), ヒトヘルペス6(1), ポカ(1)
	アデノ 1							1	1						2	
	アデノ 2			1				3	2						6	
	アデノ 3								1	1					2	
	アデノ 4														1	
	アデノ 5						1						3		3	
感染性胃腸炎	検体数	1	1	3	6	10	6	4	6	5	4				46	アデノ 40/41(1), アデノ 1(1), アデノ 2(2), コクサッキー A9(1), パレコ(8), ライノ(2), ヒトヘルペス6(1), ポカ(1)
	ノロ	1	1			1	1				1				5	
	サポ				2	1	1								4	
	アストロ				1	1									2	
水痘	検体数								1						1	アデノ 3(1)
	水痘帯状疱疹															
手足口病	検体数			1	1	2	8	4	7	3	2				28	エンテロ nt(1), パレコ(6), アデノ nt(1)
	コクサッキー A2					1	1								2	
	コクサッキー A4							1	1						2	
	コクサッキー A6															
	コクサッキー A16			1						2	1				4	
	エンテロ A71				1		3	2	3						9	
	検査中										2	2			4	
突発性発しん	検体数			2		1	2				1				6	パレコ(1)
	ヒトヘルペス 6										1				1	
ヘルパンギーナ	検体数	1	2		1	5	8	6	2		1				26	コクサッキー B5(1), エンテロ nt(1), パレコ(1), ライノ(1), アデノ 1(1), アデノ 2(1)
	コクサッキー A2						3	2							5	
	コクサッキー A4					2	1	1							4	
	コクサッキー A5				1										1	
	エンテロ A71						1								1	
流行性角結膜炎	検体数	1	2		1	1		2	2	4					13	
	アデノ 8							1							1	
	アデノ 37	1				1									2	
	アデノ 53		1												1	
	アデノ 54			1					1						1	
	アデノ 56			1											2	
	アデノ 64				1				1						1	
検査中										4				4		
無菌性髄膜炎	検体数	9	16	1	2	6	16	35	13	4	14				116	
	コクサッキー A9							1							1	
	コクサッキー B5									2					2	
	エンテロ A71							1							1	
	パレコ						4	10	6						20	
	ライノ											2			2	
	単純ヘルペス 2					1									1	
	ヒトヘルペス 7								1	1		1			3	
	パラインフルエンザ2											2			2	
	検査中										8				8	

急性呼吸器感染症(病原体)サーベイランス

臨床診断名	採取月	令和5年11月2日 現在(累計:令和5年1月~)												累計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
インフルエンザ様疾患	検体数	86	85	84	51	85	344	477	417	417	384				2430
	新型コロナウイルス	21	19	16	14	40	143	215	198	184	56				906
	インフルエンザ AH1pdm09				1	7	3	5	9	22	41				88
	インフルエンザ AH3	48	48	40	20	7	15	13	17	68	72				348
	インフルエンザ A								1		1				2
	インフルエンザ B	1	2	7	2	2					1				15
	ヒトメタニューモ			1	1	1	12	55	42	29	17				157
	RS	1		4	1	3	32	48	22	6	3				120
	コロナ HKU1	4		3	2			1							10
	コロナ NL63			1	1			2			2				6
	コロナ OC43			1		2	2	3	1	2	2	3			16
	パレコ							3	12	6	3				24
	ライノ			2	4	2	5	22	28	34	36	28			161
	ボカ		1					24	29	15	7	1			77
	パラインフルエンザ2								2	11	4	5			22
	パラインフルエンザ3				1	1	6	28	17	3	3				59
	パラインフルエンザ4						1	12	27	5					45
	コクサッキー A2							3	1						4
	コクサッキー A4							4	2						6
	エンテロ nt								7	4	9	3			23
	アデノ 1		1						1						2
	アデノ 3								1						1
	アデノ 5								1						1
	アデノ nt				1			2	10	10	8	7			38
	マイコプラズマ										1	2			3
	検査中						1		1	1		106			109

この情報に関してのお問い合わせは、感染症情報センター(感染症疫学情報担当) 0493-59-9325へ

感染症発生動向調査
2023年

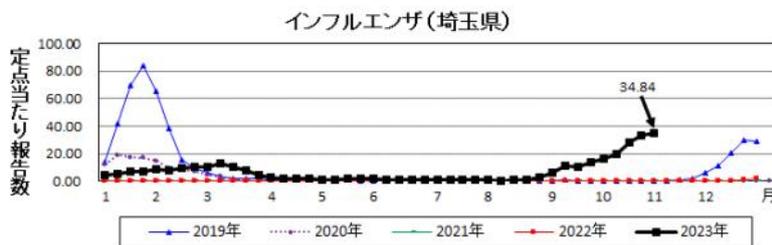
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第17週](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2022年](#)
- ▶ [感染症発生動向調査 2021年](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2023年 第21週](#)

感染症の流行状況 2023年 第44週

2023年第44週（10月30日～11月5日）の要点

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、前週と同水準でした。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★★★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↓	—	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★★★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	→	★★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

